

株式会社ディー・ディー・エス  
EVE FA / EVE MA サポートセンター

## 安定した指紋入力を行うために

弊社指紋認証製品を快適にご利用頂くためには、安定した指紋入力を行うことが鍵となります。  
本資料では、安定した指紋入力を行うためのポイントをご紹介します。

安定した入力を行うための4つのポイントは、次の通りです。

### 1. 正しい姿勢

着席した状態で、無理なく指紋センサーに触れられるようにします。



## 2. 指紋センサーへの指の置き方

手の力を抜き、すべての指を伸ばし、指と掌が卓上から浮かないようにします。



### 3. 入力方法

指紋センサーから指が離れない程度に軽く触れ、腕を引いて指紋入力を行います。



#### 4. センサーの固定

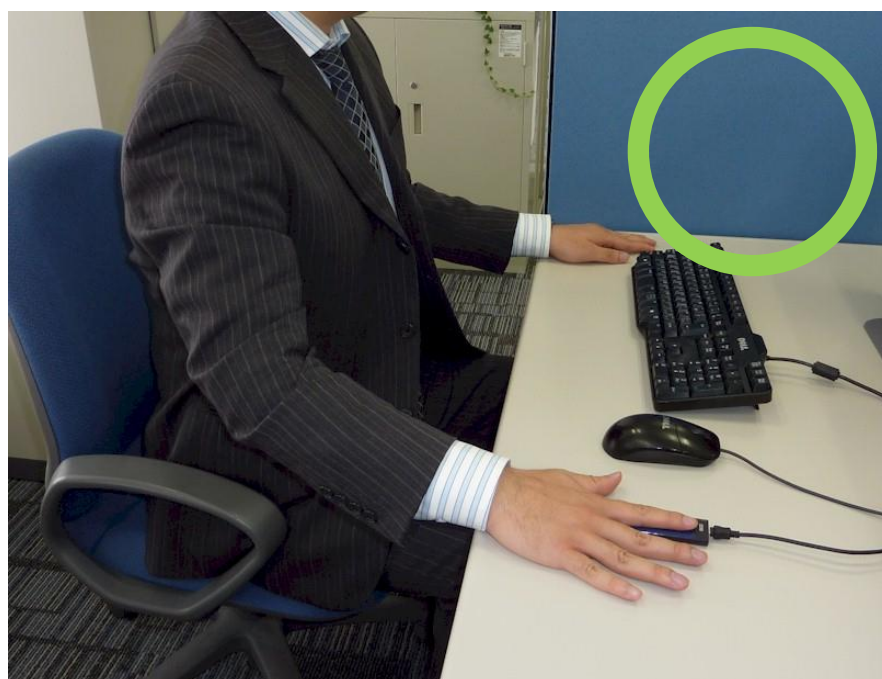
指紋入力時にセンサーが動いてしまうと、安定した入力できません。そのような場合、指紋入力を行わない方の手で、指紋センサーを押さえてください。



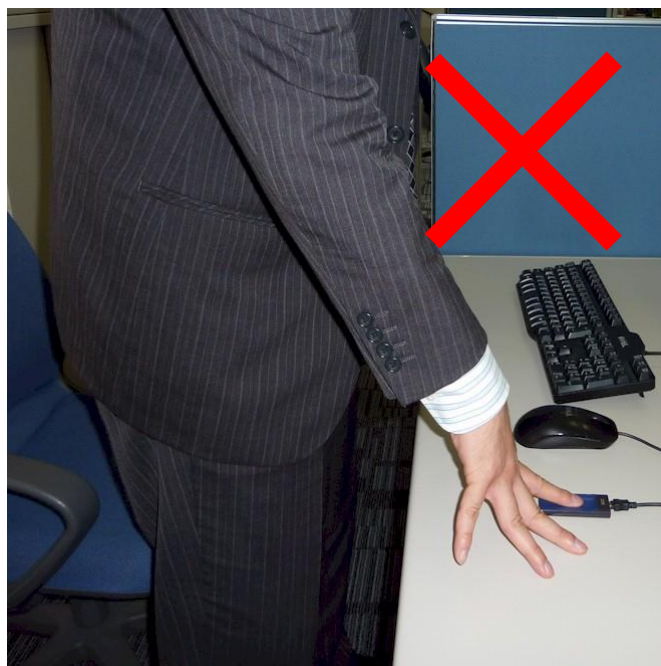
入力が安定しない場合の原因と対策については、下記項目をご確認ください。

##### 確認1:入力時の姿勢は安定していますか？

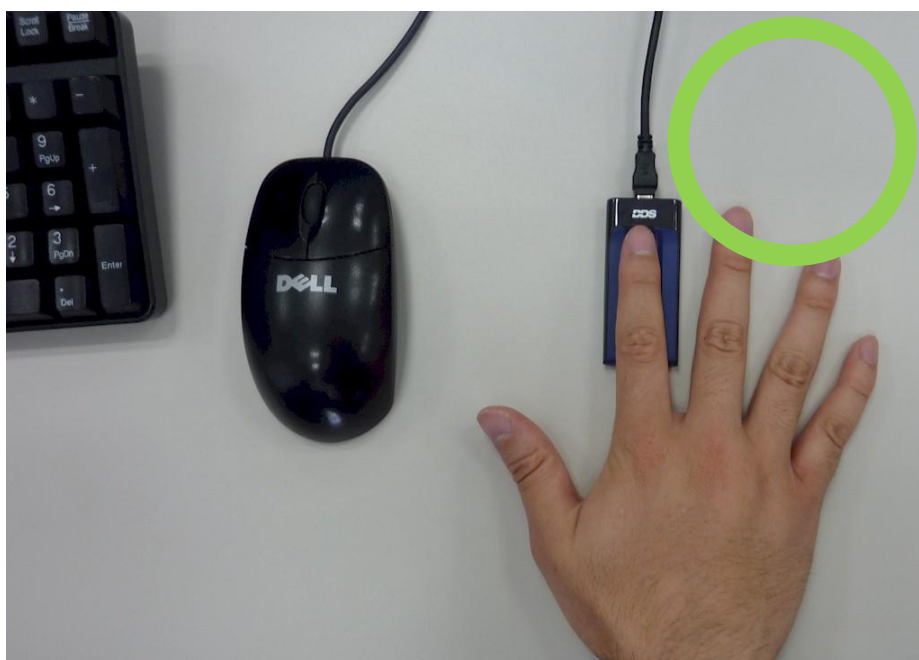
指紋センサーと腕・指の位置関係が、指紋登録時/照合時とも同じになるように心掛けてください。指紋入力が安定する指紋センサーの位置とは、PCの前に着席してマウスを操作する位置（利き腕が違和感なく伸ばせる/動ける）です。利き腕ではない手で指紋入力を行う時は、指紋センサーの位置を変えるか、体の向きを変えるなどして、腕が違和感なく動かせるように入力してください。



[写真 1] 着席して指紋センサーに触れてください。



[写真 2] 立ったまま指紋センサーに触れると、入力が不安定になります。

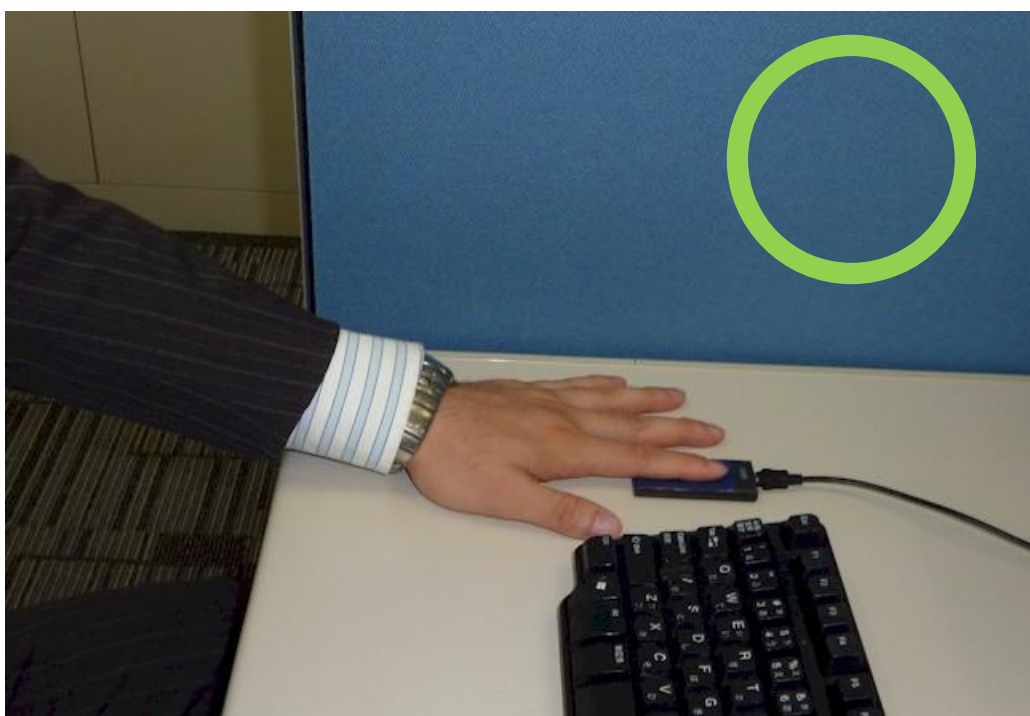


[写真 3] キーボードの横に指紋センサーを置き、力を抜いて5本指を伸ばし、掌を卓上に着けると指紋入力が安定します。





[写真 4] 指紋センサーを体から遠くに置くと、腕が伸びきってしまい、安定した入力できません。



[写真 5] 左手の指紋を入力する時には、指紋センサーをキーボードの左に置くと、安定した入力ができます。



[写真 6] 入力する手から指紋センサーが遠いと、斜め入力などの原因となります。

**確認2：指先だけの入力になっていませんか？**

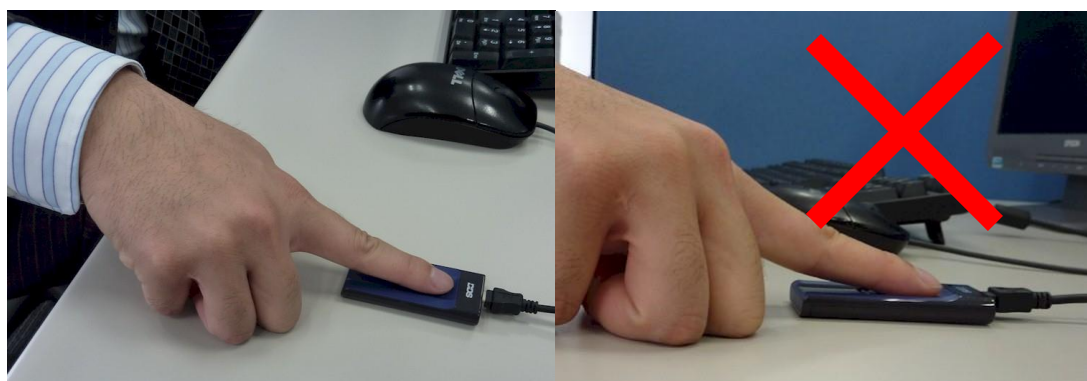
指紋センサーをひっかくような入力では、入力された指紋画像が短くなり照合しづらくなります。



[写真 7] 掌を卓上から浮かして入力すると、指先だけの入力になりがちです。

**確認3：入力する指だけを伸ばして、指紋入力を行っていませんか？**

入力する指一本だけを伸ばして他の指を握ってしまうと、指先だけの入力になりがちです。すべての指を伸ばして力を抜いた状態で入力してください。



[写真 8] 指一本だけ伸ばして指紋センサーに触れると、指が浮き上がってしまいます。



[写真 9] 力を抜いてすべての指を軽く伸ばし、指紋センサー上に入力する指を置いてください。



**確認 4: 掌が卓上から浮いていませんか?**

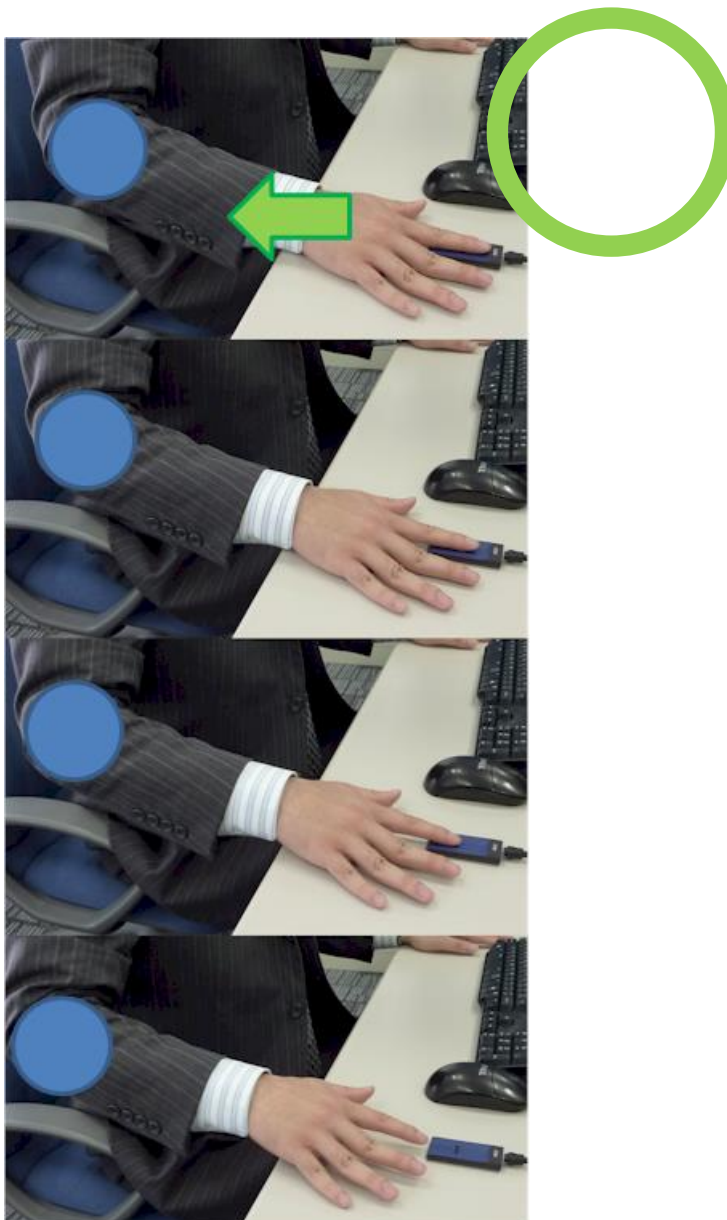
指紋入力開始時は、すべての指を伸ばして力を抜き、卓上に掌を着けた状態で入力する指をセンサー上方に置いてください。そのまま、肘を手前に引くようにして、センサー上の指を滑らせてください。



[写真 10] 指紋センサーの位置



[写真 11] 力を抜いてすべての指を軽く伸ばし、指紋センサー上に入力する指を置いてください。



[写真 12] そのまま腕を手前に引いて、指紋入力を行ってください。

**確認5：指紋入力時に、指が回転（ローリング）していませんか？**

掌を卓上から浮かせたまま指紋入力を行うと、指が回転することがあります。掌を卓上から離さずに、丁寧に入力してください。



[写真 13] 指が右に回転しています。



[写真 14] 指が左に回転しています。



[写真 15] 掌を卓上に着けることで、指の回転を防ぐことができます。

**確認6：指紋入力時に、指がセンサーに対して斜めになっていませんか？**

指紋センサーの読み取り部分に対して、直交する方向に入力してください。



[写真 16] 指紋センサーの読み取り部に対して、斜めになっていると、安定した入力できません。



[写真 17] 指紋センサーの読み取り部に対して、直交する方向に、指を滑らせます。

**確認7：力が入りすぎていませんか？**

指紋センサーに指を押し付ける必要はありません。センサーから離れないように軽く触れていれば、指紋入力可能です。

**確認8：指紋センサー上の指の速度＝腕を引く速度は適当ですか？**

お使いいただいている指紋センサーによって、適当な速度は異なります。リラックスして、正しい姿勢、適当な速度で、丁寧に入力してください。[写真 10]の指紋センサーでは、7cm/秒前後が適当です。



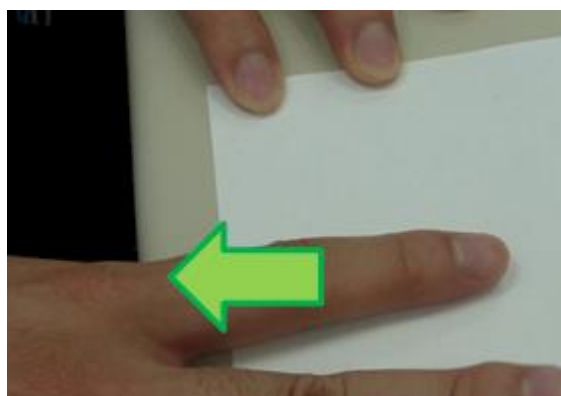
指紋が入力できない、または指紋登録時に何度も指紋入力が必要な方は、下記項目をご確認ください。

**確認9:指が湿っていませんか?**

多汗症の方や、手を洗った直後などで、指先が湿っている/濡れていると指紋入力が失敗しやすくなります。ハンドクリーム等を使用している方も同様です。指紋入力直前に、「乾いた紙」の上で指を滑らせることで、水分を素早く拭き取ることができます。



[指紋画像 1] 指が湿っていたため、中央から指先にかけて黒くなってしまった指紋画像



[写真 18] 乾いた紙の上に手を置いて滑らせることで、水分を素早く拭き取ることができます。

**確認10:手荒れしていませんか?**

手荒れにより、表皮がカサカサになったり、剥けていたりすると正しい入力を行っても、指紋画像が安定しません。10指のなかで可能な限り手荒れのない指をお選びになり、登録/照合を行ってください。



[指紋画像 2] 手荒れによって指の表皮が剥がれ、隆線がつぶれた時の指紋画像



[写真 19] 上記指紋画像が撮像された手荒れ指